

県立考古博物館

☎079(437)5589

5月の休館日 6日、10日、17日、24日、31日

春季特別展「弥生時代って知ってる?—2000年前のひょうご—」

弥生時代は、水田稲作や金属使用のはじまりなど現在の暮らしの元となる社会変化が起こった時代です。本展では、歴史を学ぶ子どもたちを含めた幅広い年齢層の人が興味をもてるような様々なトピックをわかりやすく紹介します。

- ▼期間 7月4日(日)まで
- ▼時間 午前9時30分～午後6時(入場は5時30分まで)
- ▼場所 特別展示室
- ▼観覧料 大人 500円 大学生 400円(各種割引有り)、高校生以下無料

特別展解説

- ▼日時 5月8日(日) 午後1時30分～2時(当日受付)
- ▼場所 特別展示室

※観覧券が必要です。

特別展講演会「望塚銅鐸を復元する」

- ▼日時 5月22日(日) 午後1時30分～3時30分
- ▼場所 講堂
- ▼講師 竹下邦彦(兵庫県立相生産業高等学校、篠宮正(公財)兵庫県まちづくり技術センター)
- ▼定員 72人(予約が必要)
- ▼費用 無料
- ▼申込期限 5月4日(祝)

特別展講演会「発掘でわかったひょうごの弥生時代」

- ▼日時 6月12日(日) 午後1時30分～3時
- ▼場所 講堂
- ▼講師 多賀茂治(兵庫津ミュージアム整備室)
- ▼定員 72人(予約が必要)
- ▼費用 無料
- ▼申込期限 5月25日(火)

講演会「古墳時代の兵庫①「古墳時代の兵庫」

- ▼日時 7月17日(日) 午後1時30分～3時
- ▼場所 講堂
- ▼講師 和田晴吾(当館館長)
- ▼定員 72人(予約が必要)

- ▼費用 無料
- ▼申込期間 5月18日(火)～6月29日(火)

考古博物館の催し申込方法は、オンラインか往復はがきでの事前予約が必要です。定員を超える場合は、抽選となります。

詳細については、考古博物館ホームページをご覧ください。

施設・登録団体、各種団体からのお知らせ



播磨町美術協会

第8回播磨町美術協会小作品展

- ▼日時 5月15日(土)～30日(日) 午前10時～午後4時 ※15日(土)は午後1時～4時、30日(日)は午後3時まで。
- ▼場所 石ヶ池パークセンターギャラリー
- ▼展示品目 5部門(日本画、洋画、写真、書道、彫塑工芸)
- ▼問合せ 播磨町美術協会 山口毛 ☎078(943)6937

まちづくりアドバイザーがお届けする まちアド通信

企画グループ ☎079(435)0356

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響による自粛期間が長く、地域活動やまちづくり活動がほぼ停止した1年でした。例えば、自治会の総会は書面表決になり、イベントや行事はほとんどが中止になりました。

多くのまちづくり活動が停滞する中でも、密を避けて集まらずにごみ拾いをしたり、このタイミングだからと、組織や体制の見直し、公民館の使い方の検討などを進めた団体もありました。これら見直しや改善を進める際、なかなか自分たちだけでは難しい場面もあります。そんなときはぜひ、まちづくりアドバイザーにお声掛けください。

各団体の会議(役員会や理事会など)、地域団体のイベントなどに参加させていたいただきながら、今後のことについて、一緒に検討を進めていきます。他にも、「他のまちではどうしているの?」「もっとうまい方法はないの?」など先行事例や情報もお知らせできます。企画グループに週3日程度勤務していますので、気軽にご連絡ください。



▲職員向け自主勉強会にて

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、令和2年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。